

令和5年度第1回理事会・第50回通常総会を開催

令和5年5月25日（木）理事会、通常総会において、「令和4年度事業報告及び収支予算」、「令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）」、「役員改選（案）」について、可決いただきました。例年開催している「ものづくり技能フェスタ」について、本年度は、「ものスゴフェスタ9」に併せて同時開催とすることを確認し参加者の皆様のおかげで盛会のうちに終わることができました。

なお、令和5年度は、佐賀県技能士会連合会の創立50周年にあたり、これまでの50年の歩みを踏まえて、今後100周年を目指した飛躍を期するため、11月1日（水）に50周年記念事業に取り組むこととしました。



【通常総会 古藤会長のあいさつ】



【通常総会】

若手産業人材の育成・確保事業への取り組み

技能競技全国大会出場及び技能検定受験に向けて、熟練の技能者による実践的な指導の機会を通し、次世代を担う若年技能者の育成・確保を図る佐賀県の「令和5年度若手産業人材育成・確保事業」を受託することとしました。

関係する技能士会及び高校等に事業を周知し、関係者のご理解とご協力のもと、これからの本県のものづくり産業を支える若手技能者や高校生等に対して、技能競技大会選手強化支援や技能検定事前指導、さらに、各職種における技能向上のための実技指導等を行っています。

具体的には以下の4つの事業に取り組んでいます。

- 技能競技大会出場選手強化支援
- 技能検定事前指導支援
- ものづくり実践的教育（高校生）
- ものづくり体験・職場体験（中学生）



技能五輪全国大会（日本料理）選手強化



技能検定受験事前指導（機械組立仕上げ）



技能検定受験事前指導（フライス盤）



ものづくり実践的教育（フラワー装飾）



ものづくり実践的教育（室内園芸装飾）



ものづくり体験（石材施工）

【ものづくり体験に取り組んだ中学生の感想】

- （作った表札を）家族に喜んでもらえてすごくうれしかったです。
- 指導の先生方が分かりやすく教えてくださったので、とても活動しやすかったです。

佐賀県技能士会連合会創立50周年事業を開催

昭和48年7月26日（木）、県下25職種が結束して、会員の育成と連絡調整を図るとともに技能労働者の資質及び福祉向上を図ることを目的とした、佐賀県技能士会連合会が創設されました。

今年は、50年の月日を重ねてきたことを記念して、また、今後100周年を目指した飛躍を期して、11月1日（水）に、記念講演を含めた50周年記念式典を開催します。また、37技能士会の紹介、その他を記録した記念誌の刊行・配布も行います。